

令和4年度（2022年度） 環境管理実施計画兼報告書 【課名：計画課】

推進責任者(課長)	作成者(推進員)
福澤	小貫
令和4年5月10日	令和4年4月25日

環境目的	省エネ法に基づくエネルギー使用量の低減															
環境目標	中長期計画書に基づく目標の推進（平成29年度（2017年度）を基準とし、年平均1%のエネルギー原単位の改善）（省エネ法における目標：5年度間平均値で1%のエネルギー原単位削減）															
目標達成の手段 (具体的にどんなことを進めるか)	成果の記録等	担当者	区分	スケジュール(令和4年度(2022年度))												備考 (合計)
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
各施設毎に設定した原単位に基づき消費原単位の削減に取り組む	組合全体のエネルギー消費原単位前年度比(%) 省エネ法における目標：5年度間平均値で1%のエネルギー原単位削減	計画財政担当	計画	99.0			99.0			99.0			99.0			99.0
			実績													
			増減													
	計画		513.3			454.6			497.1			537.4			2,002.4	
	実績															
	増減															
<進捗チェック> 推進員が四半期末に記入⇒推進責任者(課長)に提出	推進員：進捗状況確認日(日付) ⇒															
	進捗状況マーク記入欄 ⇒															
	目標に対する結果 (パフォーマンス) 進捗状況・実施事項等															
	推進責任者(課長)：決裁日⇒															

進捗状況欄記入マーク

◎(100%):うまくいっている ○(100%未満~95%):概ねうまくいっている △(95%未満~90%):ほぼうまくいっている ×(90%未満):うまくいっていない
 なお、数値目標の設定が困難な場合は、定性的な表現を用いることができる。
 *その他実績状況について、進捗状況・実施事項等の欄に記入

令和4年度（2022年度） 環境管理実施計画兼報告書 【課名：計画課】

推進責任者（課長）	作成者（推進員）
福澤	小貫
令和4年5月10日	令和4年4月25日

環境目的	温暖化防止のため温室効果ガス排出量を削減する															
環境目標	東埼玉資源環境組合地球温暖化対策実行計画に基づき、令和4年度(2022年度)の二酸化炭素排出量を98,146t以下にする（基準年度排出量115,196tの▲14.8%とする）															
目標達成の手段 (具体的にどんなことを進めるか)	成果の記録等	担当者	区分	スケジュール（令和4年度(2022年度)）									備考 (合計)			
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
非エネルギー起源：89,639t以下 エネルギー起源：8,507t以下 【算出方法】 非エネエネルギー起源：年間焼却量×廃プラ割合×（100%－水分量）×排出係数 エネルギー起源：各燃料使用量×排出係数	四半期毎の非エネルギー起源、エネルギー起源に基づく二酸化炭素の量を算出（四半期の計画内訳は令和3年度（2021年度）温室効果ガス排出量を基に按分した）	計画財政担当	計画	28,157			25,167			23,365			21,456			98,146
			実績													
			増減													
<進捗チェック> 推進員が四半期末に記入⇒推進責任者（課長）に提出	推進員：進捗状況確認日（日付）⇒															
	進捗状況マーク記入欄 ⇒															
	目標に対する結果 (パフォーマンス) 進捗状況・実施事項等															
	推進責任者（課長）：決裁日⇒															

進捗状況欄記入マーク

◎(100%):うまくいっている ○(100%未満～95%):概ねうまくいっている △(95%未満～90%):ほぼうまくいっている ×(90%未満):うまくいっていない
 なお、数値目標の設定が困難な場合は、定性的な表現を用いることができる。
 *その他実績状況について、進捗状況・実施事項等の欄に記入

令和4年度（2022年度） 環境管理実施計画兼報告書 【課名：計画課】

推進責任者（課長）	作成者（推進員）
福澤	小貫
令和4年5月10日	令和4年4月25日

環境目的		温暖化防止のため温室効果ガス排出量を削減する																
環境目標		東埼玉資源環境組合地球温暖化対策実行計画の推進。埼玉県地球温暖化対策推進条例への適切な対応																
目標達成の手段 (具体的にどんなことを進めるか)	成果の記録等	担当者	区分	スケジュール（令和4年度(2022年度)）												備考		
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
東埼玉資源環境組合地球温暖化対策実行計画における「第3章 具体的な取組」の実施	調査・研究部会やEMS運用状況調査等による実施状況の確認	計画財政担当	計画															
			実績															
第三者検証機関による資料等の確認及び検証を実施することで、地球温暖化対策計画・実施状況報告における報告値を精査する	目標設定型排出量取引制度における第三者による検証の実施	計画財政担当	計画															
			実績															
			計画															
			実績															
			計画															
			実績															
			計画															
			実績															
<進捗チェック> 推進員が四半期末に記入⇒ 推進責任者（課長）に提出	推進員：進捗状況確認日（日付） ⇒																年間評価	
	進捗状況マーク記入欄 ⇒																	
	目標に対する結果 (パフォーマンス) 進捗状況・実施事項等																	
	推進責任者（課長）：決裁日⇒																	

各担当者は、1か月に1回、表の実績欄に予定通り行われた場合は矢印または実績値を入れ、更に進捗状況・実施事項等の欄に下記意味のマークを記入の上コメントを記載する。
 進捗状況欄記入マーク
 ◎(100%):うまくいっている ○(100%未満~95%):概ねうまくいっている △(95%未満~90%):ほぼうまくいっている ×(90%未満):うまくいっていない
 なお、数値目標の設定が困難な場合は、定性的な表現を用いることができる。
 *その他実績状況について、進捗状況・実施事項等の欄に記入